



GI-CoRE 第 1 回オープンフォーラムの開催について（お知らせ）

開催概要：

北海道大学の強み・特色を活かした国際連携研究・教育の推進及び部局が独自に進める国際連携研究・教育の支援を目的とし、世界トップレベルの教員を国内外及び学内から結集した総長直轄の教員組織として、国際連携研究教育局（GI-CoRE, Global Institution for Collaborative Research and Education）が発足しました。各分野での組織的・持続的な共同研究・教育の枠組み、またその活動が一体どのようなものなのか、市民の方にわかりやすく説明します。

開催趣旨：

国際連携研究教育局（GI-CoRE）では、世界有数の研究ユニット、人材を招聘し、北海道大学の強み・特色を活かした国際連携研究・教育の推進と支援を図っています。今回、その活動を一般市民の方々、関連分野の大学生・高校生に知ってもらうべく、第 1 回目のオープンフォーラムを開催します。医学、獣医学での活動紹介を主として、今後の戦略をお話しします。

日程：平成 27 年 7 月 3 日（金）12 時 00 分～14 時 00 分（開場 11 時 30 分）

場所：北海道大学工学部 オープンホール（札幌市北区北 13 西 8）

主催：国際本部国際交流課

参加対象・募集人数：どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

事前申込み：不要

言語：日本語

講演者：

北海道大学人獣共通感染症グローバルステーション教授 喜田 宏（きだ ひろし）

「人獣共通感染症の克服戦略」

北海道大学量子医理工学グローバルステーション教授 白土 博樹（しらと ひろき）

「がん克服に向けた国際研究教育の戦略」

出席予定者：

北海道大学理事・副学長，国際本部本部長，国際連携研究教育局副局長

上田 一郎（うえだ いちろう）

北海道大学理事・副学長

安田 和則（やすだ かずのり）

文部科学省国立大学法人支援課課長補佐

佐藤 昭博（さとう あきひろ）

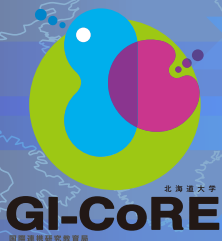
プログラム：詳細については添付資料をご参考ください。

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学国際本部国際交流課 国際連携研究教育担当 植村

TEL：011-706-8018 FAX：011-706-8037 E-mail：gi-core@oia.hokudai.ac.jp

GI-CoRE



北海道大学国際連携研究教育局 (GI-CoRE)

第1回オープンフォーラム

世界をリードする北大の研究成果

人獣共通感染症とがん治療の最前線

- 日 時 2015年7月3日(金)
12:00~14:00 開場 11:30
- 会 場 北海道大学 工学部オープンホール
〒060-8628 北海道札幌市北区北13条西8丁目
- 参加費 無料
- 事前申込 不要

講演者



「人獣共通感染症の 克服戦略」

人獣共通感染症
グローバルステーション

喜田 宏 教授

■ 略歴

専門はウイルス学、感染免疫学、ワクチン学。新型インフルエンザウイルスの出現機構を解明し、世界のパンデミックおよび季節性インフルエンザならびに鳥インフルエンザ対策を先導している。1969年北海道大学大学院獣医学科修士課程修了後、武田薬品工業(株)を経て、76年北海道大学講師、78年助教授、94年教授、2001~05年獣医学研究科長・獣医学部長。2005年人獣共通感染症リサーチセンターを創設、2012年まで同センター長、2012年から統括。2005年インフルエンザ制圧のための基礎的研究で日本学士院賞を受賞。2007年から日本学士院会員。



「がん克服に向けた 国際研究教育の戦略」

量子医理工学
グローバルステーション

白土 博樹 教授

■ 略歴

専門は癌治療、放射線医学、医理工学。高精度の放射線治療で世界的な研究開発を行ってきた。医学博士(北海道大学)。
1981年北大医学部を卒業、カナダ・ブリティッシュコロンビア大学、イギリス・クリスティー病院留学、2006年より北海道大学医学研究科放射線医学分野教授。「持続的発展を見据えた「分子追跡放射線治療装置」の開発」にて国内トップ30の最先端研究開発支援プログラム採択。北大病院に世界初の動体追跡陽子線治療装置を完成。日本放射線腫瘍学会粒子線治療委員会委員長。国際電気標準会議 PC62926リーダー。

事務局 北海道大学国際本部国際交流課
TEL:011-706-8018
E-MAIL: gi-core@oia.hokudai.ac.jp



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

GI-CoRE

GI-CoREとは

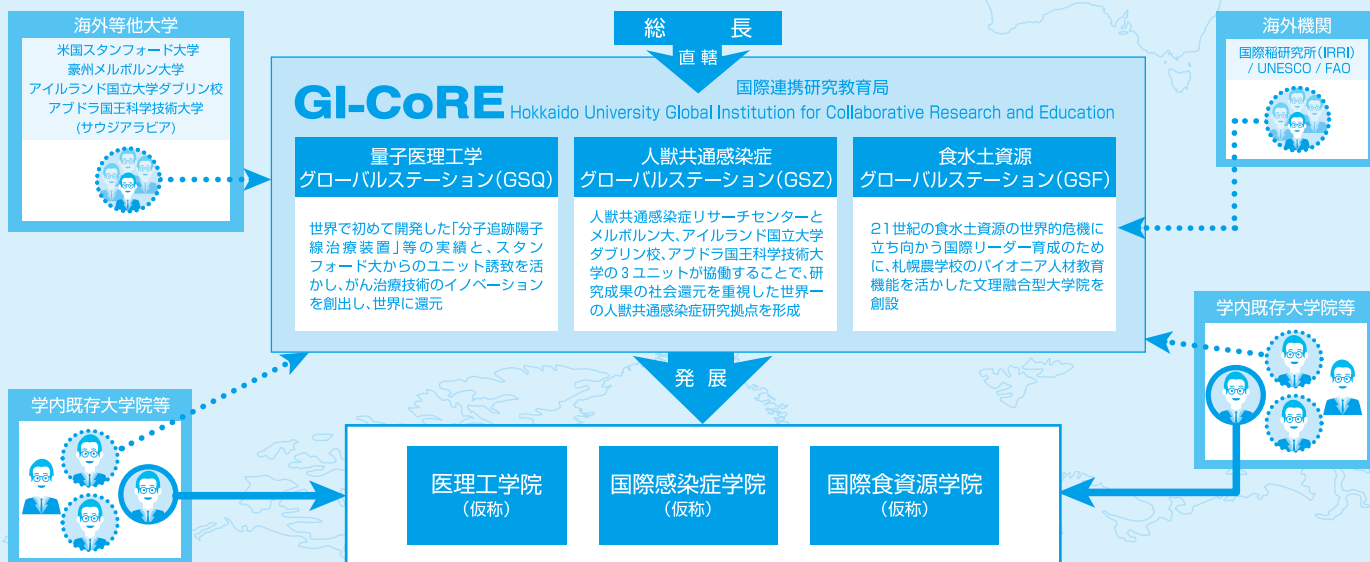
国際連携研究教育局 Global Institution for Collaborative Research and Education (GI-CoRE)は、北海道大学の強みや特色を活かした分野で、世界トップレベルの研究者と学内の教員を結集し、教育研究に集中できる環境を構築するための、総長直轄の教員組織として、2014年4月に始められました。

本取り組みでは、現在、量子医理工学、人獣共通感染症、食水土資源の3つのグローバルステーションを開設しています。

研究費等も重点的に配置され、各分野における世界有数の研究ユニットを招致することで、組織的・持続的な共同研究・教育体制を整備しています。

2017年には、それぞれの分野で英語を使用言語とし異分野連携の教育を行う「国際大学院」を設置する予定です。

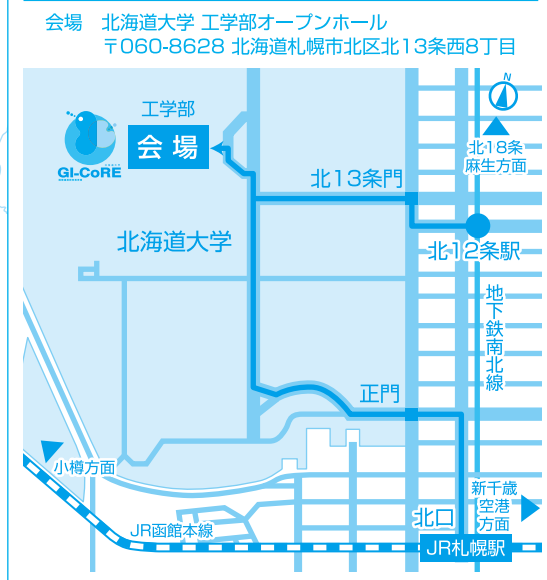
これらの活動を通して、北海道大学は、創設以来教育研究の理念として掲げてきた「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」、「実学の重視」を元に、21世紀における頭脳循環の拠点として発展することを目指していきます。



当日プログラム

- | | | |
|--------------------------|-------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 11:30 | 開場 |
| <input type="checkbox"/> | 12:00-12:05 | 開会挨拶 (上田一郎 理事) |
| <input type="checkbox"/> | 12:05-12:15 | 来賓挨拶 (文部科学省) |
| <input type="checkbox"/> | 12:15-12:25 | GI-CoREの紹介と展望 (上田一郎 理事) |
| <hr/> | | |
| <input type="checkbox"/> | 12:25-12:55 | 「人獣共通感染症の克服戦略」
(喜田宏 教授) |
| <input type="checkbox"/> | 12:55-13:05 | 質疑応答 (喜田宏 教授) |
| <input type="checkbox"/> | 13:05-13:35 | 「がん克服に向けた国際研究教育の戦略」
(白土博樹 教授) |
| <input type="checkbox"/> | 13:35-13:45 | 質疑応答 (白土博樹 教授) |
| <hr/> | | |
| <input type="checkbox"/> | 13:45-13:50 | 閉会挨拶 (安田和則 理事) |

交通アクセス



◆駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。